

# 文芸 六ふたね

## 俳句

【一般投稿】

水仙や固い土の中春浅し

長堀 芳江

## 短歌

【岩瀬短歌会】「題詠」 松・竹・梅

竹籠を背負い枯葉をとりに来し松山のひなた  
梅咲くが見ゆ

泉 三郎

鉢植えの古木の梅にぽつぽつと蕾の見える霜  
月尽日

広沢 日出子

テレビにて梅の剪定みておりぬ借楽園に技術  
者揃ふを

萩原 きしの

隣家の藪より延び来し青竹を決まりどうりに  
ばつさりと伐る

小林 美瑛子

青竹を剥りて夫が作りたる懸樋をおつる音の  
さやけさ

瀧井 幸子

「早く茹でよ」念おしながら竹の子を友は差  
し出す米ぬか添へて

古賀 澄

蠟梅がいま真盛りと電話くるいとこの庭はは  
や春らしき

渡辺 しな子

保育所へ送り迎えをしてやりし孫は若竹いま  
伸びざかり

大久保 富美江

桜落葉掃き寄せている竹ぼうき魔女のように  
空飛びてゆきたし

浜野和 操

里山にゆつたり伸びたち今年竹は風に委ねて  
冬を受け入る

雨谷 友子

先がけて厳冬に咲きし梅の花おかげさまの香  
りを放つ

久保 悦子

陽だまりの老梅に見る祖母の姿固い樹皮より  
香しく咲く

大関 登志子

竹山のあいより初日のぼりきて令和二年の平  
和な夜あけ

石田 守子

わが庭の黒松の枝先初日あび濃き緑葉のつや  
つやとせる

鈴木 英雄

【一般投稿】

人生は山有り谷あり魔坂あり未来みつめて虚  
空に帰る

鈴木 省一

## 俚謡

【くくら俚謡会】

小川温んで蛙やどじょう五輪目指して泳ぎ出  
す

山もみじ

桜咲いたら雨引山に春がまるごと降りてくる

花野 しぐれ

春の野原を眺めて見れば五弁かざした花畑

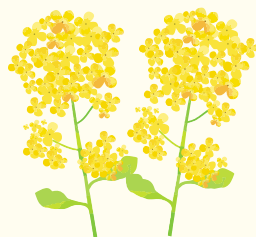
みなのか 遊

うちのひよつとことなりのおかめ節穴のぞい  
て惚れている

稲葉 建正

派手じゃないけど奥床しさよ女房思わす山桜

田 哲人



通所介護（短時間・1日）リハビリテーション部  
居宅介護支援（ケアマネジャー）

リハビリハート総合介護ケアセンター

理学療法士 本橋寛樹

介護のご相談・リハビリ無料体験ご送迎も可能

0296-73-6965

桜川市西桜川2-18-5（50号沿い）茨城トヨタさんとなり